

平成16年7月31日発行

NO 270

泉南走ろう会

先着券
泉州スポーツ社
0724(83)4653

1. 例会

- 八月八日(日)
- 集合場所 種河神社
- 集合時間 八時
- 八月二十二日(日)
- 集合場所 種河神社
- 集合時間 八時

2. 大会案内

● 和歌山城・高野山ウルトラマラソン

十月十七日

参加予定 和田さん、真鍋さん、森野さん、西野さん、岡田

皆さんのスタート時間は、はつきりしていませんが、岡田は四時にしました。

当日都合がよければ応援宜しくお願ひします。

● 関空開港十周年記念大会

十月二十四日

会場は関空二期空港島で未舗装路を一周五キロの周回コースで行われます。

和歌山城ウルトラの次の週でもあります。参加する予定で話が進んでいます。

距離については、十キロか五キロになるかと思います。

是非皆さん参加してみては如何でしょうか。

● 貝塚八時間耐久リレーマラソン

十月三十一日

会場は関空二期空港島で未舗装路を一周五キロの周回コースで行われます。

最小限でも五名以上の参加が無いと苦しいかと思います。一日はできなくてもかまいません。都合のいい時間に来て頂いて結構ですので是非参加して下さい

● 吉野川マラソン

十一月七日

この大会は、陸連公認コースです。陸連に登録する事により前からスタートが出来ます。

女子で一時間三十分を切ることで大阪国際女子マラソンの参加資格を得ることができます。女子では徳山さん、出口さんが国際レースに参加されていますが次に期待されているのが芝本さんです。是非頑張って資格を取って頂きたいですね。

● 福知山マラソン

十一月二十三日

今年は火曜日の開催となっていますが、参加される方は早く申し込まなくては、八月三十日を過ぎて申し込むと千円高くなります。

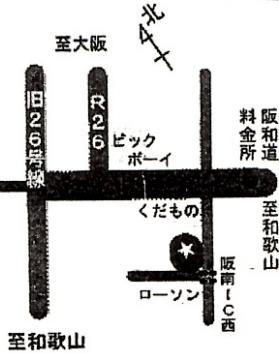
お店紹介

ぎょうざ太郎 阪南市自然田、阪南IC脇にある餃子専門店。お店をご存知の方は多いと思いますが、餃子のほかはビールなどの飲み物とご飯だけ扱っているお店で、ご飯等の持込は可となっています。ぎょうざはいくつか種類があり、おいしいお店だと思います。ここの大将は、元ランナーだそうで、十年ほど前には

何度もマラソンの話で盛り上がります。召し上がるところのない方は、是非一度行かれてみてはいかがでしょうか。

3. 日和佐ウミガメトライアスロン

昨年一月の故障以来トライアスロン大会には、参加出来ませんでしたが、今年二年ぶりにショートではありますが、徳島県日和佐町で行われた大会に参加しました。以前にも参加したくて何回か申込用紙を取り寄せ準備までしたのですが、何故か決心が付かず参加のチャンスを無くしていました。昨年からの故障で長い距離、スピード練習が出来なかったのですが、今年になりようやくどうにか走れる様になりました。しかし最近仕事の都合でバイクの練習がほとんど出来ていないためショートとは言え安もありました。特にバイクコースをバスで下見をましたが、結構アップダウンがあり、ランで影響が出るのはど配心し、抑え気味にはしりましたが結果的には練習不足で影響はありませんでした。しかし五十五歳から六十歳の部で一位となり表彰台にあがることができラッキーな大会となりました。



オリンピックとワールドカップについて

石井繁貴

C案 コースを変える

全くの個人的な意見なので、さらりと読み流していただければ幸いです。オリンピックが近づいてきました。オリンピックやワールドカップの時期になると思うことがあります。

右回りか左回りなどの条件の違いがあります。サッカーのオリンピックとワールドカップの場合には参加者の年齢資格が異なります。これらの競技で複数の大会を制することは、大きな意義があるよう思います。

か？ それでは、マラソンは？ マラソン大会の場合、オリンピックとワールドカップを両方制することは、すこいにはすぐ”いけれど、どちらもほとんど条件が同じなため、少し興味に欠けるような気がします。オリンピックと世界選手権とに特色があれば、今以上に盛り上がるのではないかというのだが、私の勝手な意見なのですが、いかがでしよう

A案 参加資格を変える

現在 オリンピックは各国最高三人、ワールドカップは最高五人まで参加できます。オリンピックは国対抗という考えが前提にあるようなので、大きく変えることは難しいでしょうが、ワールドカップについては、国という概念にとらわれず開催しても面白いのではないかでしょうか。

例えば、ワールドカップについては、「過去二年以内に2時間10分を切った者」とか、『前年の世界100傑』などを出場条件にすれば、単純明快であるし、選考の不明瞭さなどはなくなるし、眞のチャンピョンを決めるにふさわしいように思います。参加者はアフリカ勢がほとんどで、アメリカのランナーなどは参加者0になるかもしれません、面白そうだとおもいませんか？

B案 開催時期を変える

マラソンは冬場が主流のスポーツであるのに、オリンピックやワールドカップでは、なぜか夏の大会に組み込まれています。そのため、冬の大会では上位に入つてこないようなランナーが優勝争いを繰り広げることが珍しくありません。そこで、例えばワールドカップは冬に開催するようになれば、オリンピックは暑さに強いランナー、そしてワールドカップは寒さに強いランナーが勝つことになって面白いのではないかでしょうか。

例えばオリンピックはアップダウンの厳しいコース、ワールドカップは平坦なコースとすれば、B案同様、また、両大会で上位にくるメンバーは大きく異なつてくることでしょう。

現在はオリエンピックやワールドカップなどではタイム的な興味は全くといっていいほどありませんが、フラットなコースでしかも冬場に開催となれば、もとハイレベルなランナーが集う大会ですから記録的にもすごいタイムが出る可能性が出てくると思います。

アップダウンのある大会・真夏の大会での勝者は『強いランナー』、平坦な冬場の大会での勝者は『速いランナー』として賞賛をうけ、更に両方の大会での勝者となることは現在のワールドカップとオリエンピック両方を制する」との数倍の価値が出ると思うのですがいかがでしょうか？

2004年月別走り込み